

(別紙様式) 令和4年度 1人1台端末の活用による実践事例

学 校 名		岡山県立新見高等学校北校地	
実践者等		臼本 勝	実践日 令和4年10月7日
実践場面 (教科・科目(単元名)、学校行事等)		農業・選択草花(草花の活用・プランター作製)	
対象生徒(学年等)		生物生産科3年次生	
育成を目指す資質・能力		☒ 知識・技能 ☒ 思考力・判断力・表現力等 ☐ 学びに向かう力・人間性等	
分類	授 業 中	☐ クラウドやアプリの活用 ☐ デジタルデータの保存 ☒ 思考やデータの可視化	
		☐ データの共有や共同編集 ☐ 対話を充実させる活用 ☒ 思考を促す活用	
		☒ 表現を充実させる活用 ☐ 課題のやり取りと評価の支援 ☐ 効率化や省力化	
		☐ その他()	
	家庭学習	☒ 振り返り ☒ 探究 ☐ 反転学習 ☐ 補習・定着	
実践の内容			
【授業前】次時で作製するプランターの条件についてClassroomに投稿する。 【授業】 (1) 本時の目標と内容確認 ・本時の目標「テーマに沿ったプランター作製」の内容について確認する。 (2) 寄せ植え作製を行う。 ・事前にクラスルームで提示をした、条件に沿ってプランターを個人で作製する。 条件の内容①使用株数は3株 ②使用品種は、パンジー・ビオラ・アリッサム ③個人テーマを決める際のテーマ「秋から冬への移ろい」			
			
写真1		写真2	
		写真3	
(3) まとめ ・本時の内容についてのまとめと振り返りを行い、目標の達成度を自己評価させる。			
【本時と家庭学習との連動】 (本時後) 本時で作製した生徒の作品を写真に記録し、Classroomに投稿、自分の作品についての振り返りができるようにした。また、他の生徒の作品も見られるようにすることで、他の生徒の良いところや工夫点を共有できるようにした。			